

## 編集後記

当誌が1988年にVol.1 No.1の産声を上げてからもう9年を迎えた。十年一昔の例えの様に、長い年月が経過した。1回の発行部数も、現在は6,700部と増え、当誌が医学学術誌の一つとして毎回関係施設に送られると共に、各機関で保存されていると聞く。

医学が日進月歩、いや時間単位で進行して行く今の時代にあって、本誌は常に純粋に学術的な立場で、編集をしたいと考えた。そのことが会員各位の明日に繋がる臨床の糧になれば幸いであると考えている。

自分の専門の科を問わず、各科にわたり現在の標準的な医療知識を持つ事は必要であるし、患者からも要求されている。医療関係者に対する社会の目が厳しい現状では、我々医師はそれに対応すべく日夜、常に勉強をしなければならないと考える。この意味でも会員各位にあっては、本誌「明日の臨床」を毎日の診療の一助にさせていただきたい。今後は気楽に投稿して頂ける様にとフロッピーディスクによる受付と、年2回の発行を目標に、編集関係者は努力しているので、今までにも増し

て奮って御投稿を願いたい。

最後に、今日まで編集に御尽力を賜った編集委員の各位及び社保学術部関係者に、御礼を申し上げますと共に、学識経験者の立場で細部にわたり編集に御指導を賜った名古屋大学医学部高橋英世教授に、心より感謝する。  
(岡田達郎)



〔11世紀頃の眼の手術(英国大英博物館蔵)を参考にスケッチした。〕

## 編集委員 (五十音順 \*印委員長)

岡田達郎*	池山淳	城後俊明
高橋英世	堀尾仁	

明日の臨床

Vol. 9 No. 1

1997年12月25日発行

編集 明日の臨床編集委員会

発行所 愛知県保険医協会

〒466-8655 名古屋市昭和区妙見町19-2

☎ (052) 832-1345

制作 ブックエンド

領価 1,000円・発行部数 6,700部